



# 重症心身障がい 在宅支援センター みらい

令和2年1月発行

第10号



## 家族交流会について

今年度も多数の方にご参加いただきありがとうございます。

「みらい」の家族交流会は、家族や支援者間の顔の見えるつながり、情報交換を目的にしています。

またその中では、本人やきょうだい、家族が楽しめるような会を目指しています。

さらには「外出してみたい・外出したい」という思いになったときの第一歩、きっかけづくりになります。

## 飛騨地区

こくふ交流センターにて開催しました。

40名の方が参加されました。音楽療法士さんによる音楽あそびでは、「腹ペコあおむし」の人形劇風アレンジも工夫があり、にぎやかに楽しめました。

また作業療法さんの講義では筋緊張がとれる肌への触れ方・リラックス方法を学びました。さらにトークタイムでは、悩み事やお互いの近況について意見交換をしました。

家族交流会に参加された御家族はみんなとハンドベル演奏ができて、嬉しそうでした。理学療法さんの講義では、子どもの可能性を引き出してあげられるような、実践してみたいと思う話が聞けて勉強になりました。たくさんの素敵な子どもと親御さんに出会い、また勇気や希望をもらいました。

## 岐阜地区

岐阜県県民ふれあい会館で開催しました。89名の参加となりました。午前中は自己紹介、昼食をとりながら交流、午後からは「アンガーマネジメント」について講義を受け、怒りの感情と上手く付き合うための方法を学びました。トークタイムでは、がちゃがちゃで出た質問に答えてもらいました。「最近、感動したこと」「感謝を伝えて」「おすすめのおでかけスポット」「特別支援学校での様子」などの話を聞き、笑顔たくさんのがわきました。



## 東濃地区

多治見市役所駅北庁舎にて開催しました。参加家族は25家族、関係者含め93名の参加となりました。渡邊咲予先生の音楽療法では楽器を鳴らしたり、大きな布で遊んだりして楽しい時を過ごしました。また、青井正江様、里帆様親子の講演はとても感動的でした。座談会では家族、関係者交えて小グループに分かれ、情報交換したり悩みを話したりし、有意義な会となりました。



## 西濃地区

青木地区センターで開催しました。43名の参加がありました。例年より人数が少なかったためかこじんまりした感じになりました。岐阜地区と同様にアンガーマネジメントについての講義を受け、その後トータルタイムきょうだいについての話になりました。

きょうだいについての悩みはつきません。きょうだいであるお兄ちゃんの話も聞けました。

西濃地区も笑顔いっぱいの会になりました。



## 今後の計画

家族交流会

中濃地区家族交流会 令和2年3月1日(日)

研修会

小児在宅支援研修会 令和2年2月2日(日)

事例検討を中心とした研修をします。





# サテライトよりこんにちは

飛騨

## 飛騨サテライト担当者交代あいさつ



12月末に牛丸さんが退職し、後任として勤務している渡邊朝子です。

高山赤十字病院に平成31年3月まで勤めていました。先任の方々に相談しな

がら少しでも在宅で生活する障がい児者・家族の支援ができるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

東濃

## 家族交流会で講義していただいた里帆さん親子を紹介します。



交流会では感動的なお話をありがとうございました。

まずお母さまに実体験に基づいた苦労や喜びを語っていただきました。

「私達が福祉制度を利用して生活できているのは、公的な支援が今ほどない当時のお母さん達が声を上げてくださった努力のおかげだと思います。あたりまえが最初からあったのではない。「これからは娘の気持ちを大切にして、(自信をもってやりたいことを見つけた時)、一緒に喜んであげられるよう見守っていこうと思います。」

現在名古屋まで電車と地下鉄で通勤し、劇団で活動中の里帆さんから「自分にとっての夢」につ

いて、語っていただきました。

参加されたみなさんは、里帆さんからたくさん勇気をいただきました。



# 中濃

## 重症児(者)の口腔ケアについて

口の中を清潔にすることは、歯や口の疾患を予防するだけでなく、細菌数を減らしたり感染症予防に必要です。また重症児では、お口のトラブルがあっても自分で訴えら

- 急な食欲低下
- 歯磨きの拒否

こんなことが起きているかも

れません。家族は、毎日のお口の中のケアをして、異常を早めに見つけてあげましょう。

### 虫歯の痛み

## お口のケアについて、アドバイスします。

**1** お口のケアは呼吸が安定し、しっかり目が覚めている状態。リラックスできる姿勢、口の中がよく見える姿勢で明るい所で行いましょう。

### 2 口腔ケア用品

- ・スポンジブラシ・歯ブラシ類
- ・吸引チューブ付き清掃用具
- ・歯ブラシで傷がついてしまう場合は、スポンジブラシを使いましょう。



図1  
スポンジブラシ・歯ブラシ類



図2  
吸引チューブ付き清掃用具

### 3 ブラッシングのポイント

#### ポイント1

歯ブラシは歯にまっすぐに歯肉には斜めに歯の裏表は小刻みに磨きましょう。

♪歯並びが不正のため、すみずみまで歯ブラシが届かないときは、ヘッドは小さく毛先はやわらかめの歯ブラシを選びましょう。

#### ポイント2

ブラシ・スポンジは汚れるたびに水で振り洗いしましょう。

#### ポイント3

唇・ほほの粘膜を指でよけ、よく見えるようにして磨きましょう。

♪日々の習慣は異常があった場合に早く発見できます。

#### ポイント4

嫌がる場合はできるだけ機嫌のよい時間帯に行いましょう。

#### ポイント5

ブラッシング後は唾液が分泌されやすいので、ブラッシング後は乾燥ガーゼを指にまいて、口の奥から手前に1回拭うと細菌数の減少になるという報告もあります。

※強い咬み込みがある場合は、介助者の指を咬んでしまうことがあるので注意です。

### くるリーナブラシ・モアブラシの使い方



左記の写真以外にある口腔ケア用品です。  
くるリーナブラシ・モアブラシを使った方法

## 歯科診療について

岐阜県口腔保健センターはインターネットによる協力歯科医院の紹介はしていますが、受診前には必ず診療所に問い合わせが必要なので、注意してください。

参考文献) 栗木みゆき:「障害のある人たちの口腔ケア」

# きらり 在宅生活

あるお宅でみつけた便利グッズを紹介します



LEE ユニキャリ ユニロングです。子どもさんが大きくなると移動が大変になります。そんな大変さをサポートしてくれます。

実際には、食事の時、移動の時、手や腰の負担が少なくなった、また両手が空くので移動時荷物の持ち運びが楽になったといわれます。さらには、入浴時の抱っこに応用されています。

製作者leeの社長さんのお言葉とともに紹介します。



ユニキャリ(抱っこ補助具)ができるまで

私の会社Lee製作室のリーは、私の長女の愛称（リーちゃん）から付けたものです。

私の娘は、重度重複障がい児です。ですから私は、障がい児の親であり福祉用具の製作者です。

Lee製作室の製品の特長は、親の目線で家にあつたらいいなあを形にしている点にあります。そしてユニキャリは、まさに親の目線で生まれた商品です。

いつものように娘を抱っこして食事介助しながら、ふと抱っこがもっと楽にできる方法がないかなどと考えていました。腕だからこんな風に安全に抱っこができると思っているけど、本当にそうだろうかと考え、試しに両手を組んだ状態で立ち上がってみました。全く問題ありません。

両手を組んだ状態で抱っこできるということは、腕と同じようなベルトでも大丈夫ということです。この考えを会社で社員に話すと、全員が「そんなモノ、危なくて商品化できません。」と取り合ってくれません。

しかし、私は日常の介助経験から、絶対にできると確信していました。しかし、社員の考える落下の危険性はもっとです。そこで全員で考えたのが、収納袋を兼ねた安全ネットです。

その後、おんぶにも使えるようにおんぶパーツを社員が考案してくれました。そして今の3段階に調整できるようになったのは、ご利用者様のご要望からです。

Lee製作室の製品は、こんな風に生まれ、改良され商品化されています。

株式会社Lee製作室 代表取締役 酒井敏光

## ◆みらいの相談件数の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	年
平成27年度		12	16	9	17	8	9	19	10	9	9	15	17		150件
平成28年度		24	26	24	18	16	21	15	19	25	30	37	37		292件
平成29年度		38	43	41	27	38	30	32	32	32	25	23	19		380件
平成30年度		26	31	37	33	28	28	49	30	42	27	41	23		395件
(平成30年度内訳)	本所	26	31	33	30	26	26	46	28	37	25	38	21	367	395件
	飛騨	/	/	4	3	2	2	3	2	5	2	3	2	28	
平成31年度 2019		30	32	35	27	23	25	27	28	29	0	0	0	256	256件
(平成31年度内訳) 2019	本所	30	30	34	25	20	24	26	22	29	0	0	0	240	256件
	飛騨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中濃	0	1	0	1	2	1	0	2	0	0	0	0	7	
	東濃	0	1	1	1	1	0	1	4	0	0	0	0	9	

## ◆おもいやり駐車場



「ひまわり褒章2019」を受賞しました

ひまわり褒章は、母子保健や子育て支援の分野を中心に、大きな功績のあった方々に贈られる賞です。

今回、日本看護協会からの推薦により、石山会長が表彰されました。



みらいは身近な相談窓口です。今後もお気軽にご相談ください。

★家族交流会の予定は、ホームページにて順次掲載します★

相談や指導は無料です

募集

家族交流会の企画と一緒に考えてくださる方を募集しています!

遊びを取り入れる?歌をうたう?勉強会をしてみたいわ。おしゃべり会がいいな~など、イベント内容やアイデアを出し合って一緒に企画しませんか。希望される圏域のみで構いません。ご協力いただける方、お問い合わせの連絡をお待ちしております。

編集後記

皆様のご協力で、第10号を発行することができました。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

【相談・お問い合わせ】重症心身障がい在宅支援センター「みらい」

【家族交流会申込】 ☎ 058-275-3234 E-mail: mirai@gifu-kango.or.jp

ホームページアドレス <http://www.zaitaku-mirai.jp/>



挿絵：  
はれるさん